

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	南鳥島見取図 四葉 (本誌「南鳥島先占前後の一考察」参考資料)
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1963
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.36, No.1 (1963. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19630115-0001

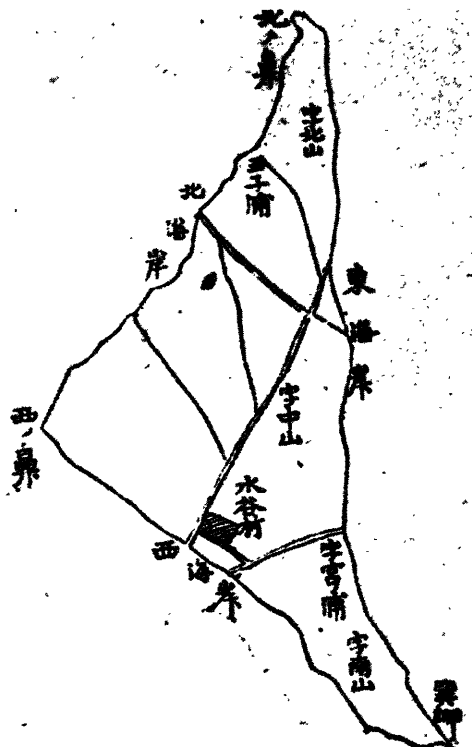
慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

南鳥島見取図 四葉

(本誌「南鳥島先占前後の一考察」参考資料)

- 第一図 明治三十五年七月二十九日 東京朝日新聞所載
- 第二図 明治三十五年九月七日 時事新報所載
- 第三図 明治三十五年九月十一日 國民新聞所載
- 第四図 昭和二十八年二月十四日 読売新聞所載

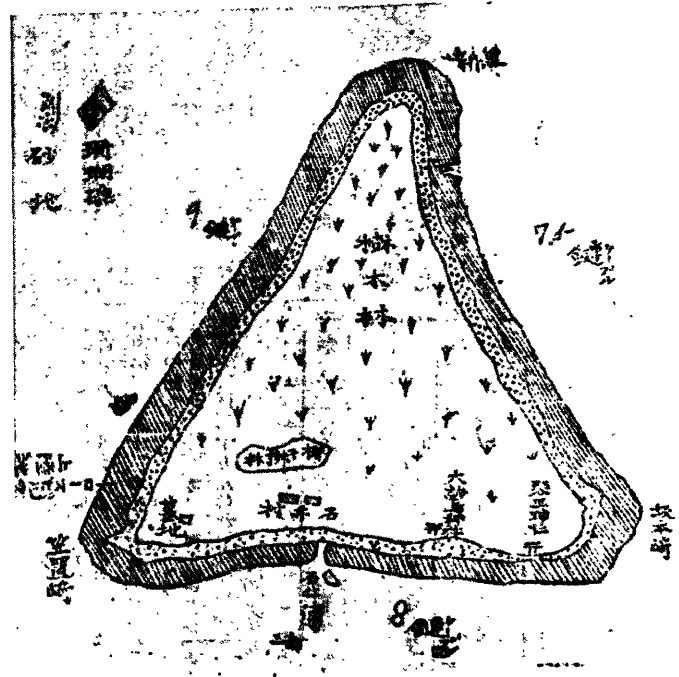


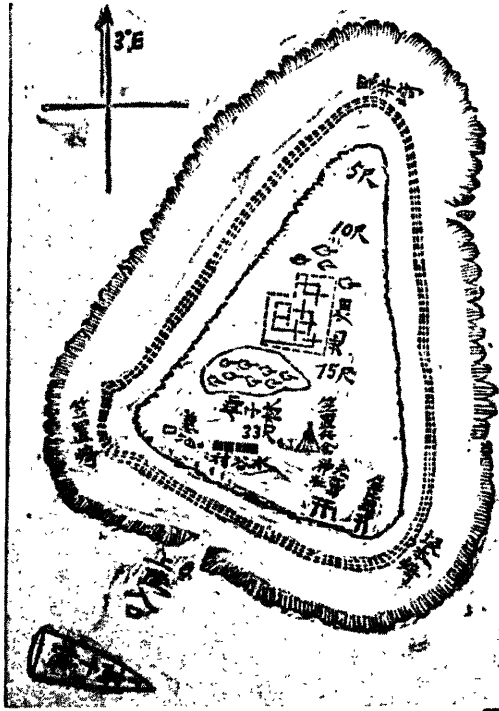
(第一圖) →

明治三十五年七月二十九日、東京朝日新聞所載。水谷新六氏がその領有上申書（明治三十年三月二十二日付）に添附した実測図と思われる。（本誌九頁参照）

(第二圖) ←

明治三十五年九月七日、時事新報所載。同社特派記者宮本芳之助氏の実測図である。（本誌三二頁参照）





(第三圖)

明治三十五年九月十一日、國民新聞
 所載。東京高等師範學校教授矢津昌
 永氏の実測図である。

(本誌三二頁参照)



(第四圖)

昭和二十八年二月十四日、読売新聞所載。
 日本政府が南方諸島に派遣した遺骨調査
 団が同島を訪ねてもたらしめたものである。
 しかし、現在の状況はこれとかなり相違
 しているとのことである。